

第7回 中板橋駅周辺地区まちづくり協議会 議事要旨

開催日時 : 令和8年5月25日(月) 19:00~21:10
会場 : 仲町地域センター 第2レクリエーションホール
参加者 : 委員 12名
事務局 : 板橋区まちづくり推進室鉄道立体化推進課 7名
 : 板橋区土木部土木計画・交通安全課 3名
事務局補助 : 株式会社日本インシーク 4名
傍聴者 : 1名

1. 開会

2. 会長あいさつ

〔会長〕

本日はお忙しい中、第7回中板橋駅周辺地区まちづくり協議会にご参加いただき、感謝申し上げます。

3月に開催された第6回まちづくり協議会では、まちづくりマスタープラン〔基本構想〕(案)の内容やキャッチフレーズについて、ご検討いただいた。

また、先月24日に開催した第1回地域懇談会では、23名の方々にご参加いただき、様々な意見や質問をいただいた。

今回の協議会では、第2回アンケート調査の結果や地域懇談会の意見を踏まえ、昨年度作成したマスタープラン基本構想(案)に対する意見の取りまとめを行う。また、今後の進め方(分科会の設置や現場見学会の実施)についても検討を行う。

委員の皆様におかれては活発な意見交換を通し、実りある検討をしていただきたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

3. 石神井川通行区間保全構想調査結果について

＜板橋区土木部土木計画・交通安全課より、石神井川通行空間保全構想調査結果について説明＞

【質疑応答】

〔委員〕

・老朽化している桜が目立つ。植樹更新の計画はこれからか。

〔事務局(土木計画・交通安全課)〕

・樹種や配置間隔など、石神井川の桜の維持管理の方針を示す構想を策定した後で、構想に基づき、更新を進めていくことになる。

〔委員〕

・桜がだいぶ枯れてきており、かわいそうという声も聞こえてきているため、具体的な案が出て来るか気になっている。

・また、中根橋のたもとにカワヅザクラが1本だけ植樹されているのは何故か。

〔事務局（鉄道立体化推進課）〕

- ・中根橋のたもとのカワヅザクラは、区が計画して植えたものではなく、約20年前の護床工事時に、元あった桜の木が1本枯れて空いたスペースに、個人の方の希望で、その方が所有するカワヅザクラを植樹したものである。

〔委員〕

- ・石神井川沿いの桜は板橋十景に選定されているため、区には積極的な植樹更新計画の推進を希望する。植樹の更新にあたっては、長寿命のサクラを検討していただきたい。

〔事務局（土木計画・交通安全課）〕

- ・ソメイヨシノは成長が早く病害虫に弱いため、維持管理が難しい割に50年60年で寿命を迎える。開花時期や咲き方がソメイヨシノに似たジンダイアケボノなど、桜には様々種類がある。
- ・道路脇の樹木は、建築限界を超えないように剪定が必要であり、植樹の大きさが限られるため十分に根を張れないなど、樹木にとって良好な条件ではないため、長寿命の樹種を植えた場合でも、百年持つかはわからない。
- ・ただ、成長が遅く、根上がりの少ない樹種を選ぶことで、可能な限り長持ちさせることができると考えている。見応えや景観等も考慮し、最適な樹種を検討していきたい。

〔委員〕

- ・桜がフェンスに接触し、フェンスが傾いている箇所がある。

〔事務局（土木計画・交通安全課）〕

- ・植樹更新の際に壊れたフェンスも併せて改修していきたいと考えている。

〔委員〕

- ・地域懇談会の参加者から、石神井川沿いに一定間隔で配置されたベンチ等の休憩施設を求める意見があった。また、公衆便所についても更新・新設置を検討していただきたい。
- ・板橋区として、桜を売りにしているのであれば、桜の植替えと併せて頑張ってもらいたい。

〔事務局（土木計画・交通安全課）〕

- ・通行空間保全構想の中では、樹木だけでなく、舗装の設え等も含めて基本的な考え方を示していきたい。
- ・ベンチについては、中板橋のたもとや上一中前など置けるところは置いてあるつもりだが、法規上、車道上にベンチを置くことは難しい。公衆便所の件も含めて、沿道の児童遊園等のポケットスペースを活用し、解決を図ることができればと考えている。

4. 議事

議題

- (1) 今回の内容と今後のスケジュール（案）について
- (2) 第6回協議会の振り返り
- (3) マスタープラン[基本構想]（案）に対する意見のまとめ
- (4) 分科会の設置（案）について
- (5) 現場見学会の実施（案）について
- (6) まちづくり協議会だより[第4号]の発行に向けて
- (7) その他

- (1) 今回の内容と今後のスケジュール（案）について
- (2) 第6回協議会の振り返り
- (3) マスタープラン[基本構想]（案）に対する意見のまとめ
＜（株）日本インシークより資料1（①～③）、2、3について説明＞
- (4) 分科会の設置（案）について
＜事務局より資料1（④）、別紙1、2について説明＞

【検討】「分科会の設置について」

〔委員〕

- ・分科会は設置した方が良い。商店街でのまちづくりや石神井川沿いの桜並木といったエリアごとに分けてもよいと思う。それぞれの委員が希望する分科会に参加できる形式での開催を要望する。

〔事務局〕

- ・仰るとおり、分科会を設置した場合は、ご希望の分科会に参加していただきたいと思う。分科会は協議会委員のうち希望者のみの参加・全員参加のどちらでも良い。

〔委員〕

- ・参加者が多い場合、委員の希望どおりにグループ分けができない可能性があり、仮に関心のない分科会に参加した場合、意見が出しづらと思う。
- ・建設的な意見が出やすい環境を整えるために、分科会は希望者のみの参加で良いと思う。

〔事務局〕

- ・分科会は設置する方向性でよろしいか。

＜委員一同賛成＞

〔事務局〕

- ・分科会を設置させていただく。

【検討】「分科会の公開について」

〔公開での開催を希望する主な意見・理由〕

- ・協議会の傍聴者が少ないことを心配しており、地域住民と関係ないところで、勝手に検討が進んでいると誤解される懸念がある。
- ・協議会を公開している中で、分科会を非公開とする正当な理由が無いと思う。
- ・昨今の動向を踏まえると、公開の方が良い。
- ・これまでの協議会は公開で問題が生じていないため。
- ・最終段階で地域住民からの反対意見等により再検討が必要になるよりは、分科会を公開し、検討状況を事前に把握していただいた方が良い。
- ・まちづくりに関心のある一般住民の傍聴を拒否する必要性はない。
- ・地域住民に対する情報提供の観点では公開の方が良い。
- ・傍聴者が発言できない規定であれば、非公開にする必要性はない。

〔非公開での開催を希望する主な意見・理由〕

- ・公開の場合、意見のとりまとめが難航することが懸念される。地域住民のご意見については、各委員が、所属しているコミュニティ内で収集し、分科会に臨んでいただければと思う。
- ・委員が自由な意見を発言できない可能性がある。
- ・傍聴者や地域の方々のご意見は、地域懇談会（意見交換会）やアンケートで伺うことができる。
- ・時間的制約がある。
- ・2つの分科会を同時に開催することや、各分科会での検討結果を協議する協議会は傍聴可能なため、分科会は非公開でも問題はないと思う。

〔その他のご意見〕

- ・今回のように、協議会の中で重要な決定を行う際には、欠席者の意向を事前に確認しておいていただきたい。

〔事務局〕

- ・承知した。
- ・昨年度まで実施していた、ときわ台や上板橋の協議会では、分科会は非公開で運営していた。公開・非公開問わず、いずれの場合も規約を改正する必要がある。

〔(株)日本インシーク〕

- ・昨年度のときわ台や上板橋のまちづくり協議会では、何か大きな理由があって分科会を非公開にしたわけではなく、委員各々が集中して協議会に向けた資料作りを行う場であるため、公開するほどではないと考え、非公開としていた。
- ・また、傍聴者が少ないことから、まちづくりへの関心の低さを心配するご意見があったが、一般的に、反対する人が多い場合に傍聴者がかなり多くなる傾向があるため、必ずしも傍聴者数が多いほど住民の関心が高いというわけではな

いということは、ご承知いただきたい。

- ・一方で、地域住民の方に高い関心を持っていただくことは非常に重要であるため、アンケートやニュースなどの情報提供を工夫して実施していきたいと思う。

〔事務局〕

- ・本日出席されている委員の皆様の中では、人数だけを見れば非公開を希望する方が多いが、事務局で欠席者にも希望を伺い、その結果を踏まえて会長とご相談の上、分科会の公開・非公開を決定させていただく方向性でよろしいか。

＜委員の過半数が賛成＞

〔事務局〕

- ・分科会の公開・非公開については、事務局から欠席者の希望を確認した上で、次回分科会の開催通知にてご報告させていただく。

〔(株)日本インシーク〕

- ・分科会は公開・非公開はどちらでも問題ない。仮に非公開となった場合にも、協議会で分科会の内容を丁寧に報告できるように工夫させていただく。

【検討】分科会のメンバーについて

＜事務局より各委員が参加を希望する分科会について確認＞

〔事務局〕

- ・分科会のメンバーについては、事務局から欠席者にも希望を確認した上で、後日改めてご相談させていただく。

(5) 現場見学会の実施（案）について

＜事務局より資料1(⑤)について説明＞

〔見学地についての主な意見〕

- ・池上駅は上板橋駅に似た橋上駅舎だが、上板橋駅と異なる点として、駅舎の中にスーパーマーケット等の商業施設や図書館が入居している。便利で子ども達の教育にも良く、まちの人々に親しまれているため、参考になると思う。また、中板橋駅は、急行等の退避駅で比較的広い線路用地があるため、池上駅のような駅舎を整備できると思う。
- ・石神井川の場合、家屋が川沿いに接近しており、目黒川沿いと同様な整備は難しいと思う。
- ・下北沢周辺の街並みは、中板橋駅に近いと思う。
- ・可能であれば立体化された事例を見学したい。
- ・石神井公園駅の事例は参考になると思う。

〔事務局〕

- ・見学会の開催日時や当日の行程、見学地について、事務局で検討を行い、次回の協議会で案をお示しさせていただく。

(6) まちづくり協議会だより[第4号]の発行に向けて

<事務局より資料1(⑥)について説明>

5. 閉会